



# サービス・アシュアランス 事業展望

2007年4月26日

アンリツ株式会社

専務執行役員 計測事業統轄本部長

マーク・エバンス



東証第1部:6754

(<http://www.anritsu.co.jp/j/ir>)

Discover What's Possible™

FINANCIAL RESULTS FY2006

Copyright© 2007 Anritsu Corporation. All rights reserved

Anritsu

26

# 目次

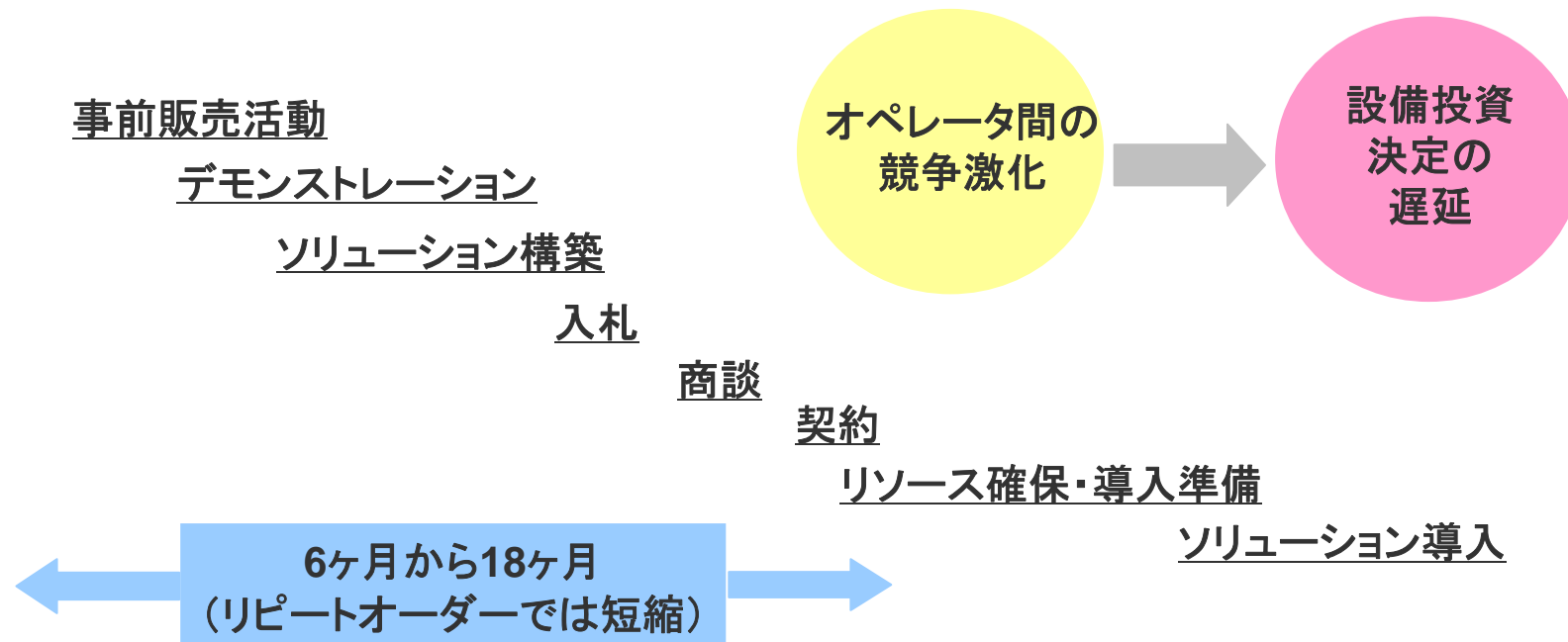
---

- 2007年3月期業績に影響を及ぼした要因
- 市場環境認識とビジネスチャンス
- 経営構造改革の概要
- 業績改善の見通し

# 2007年3月期業績に影響を与えた要因

1

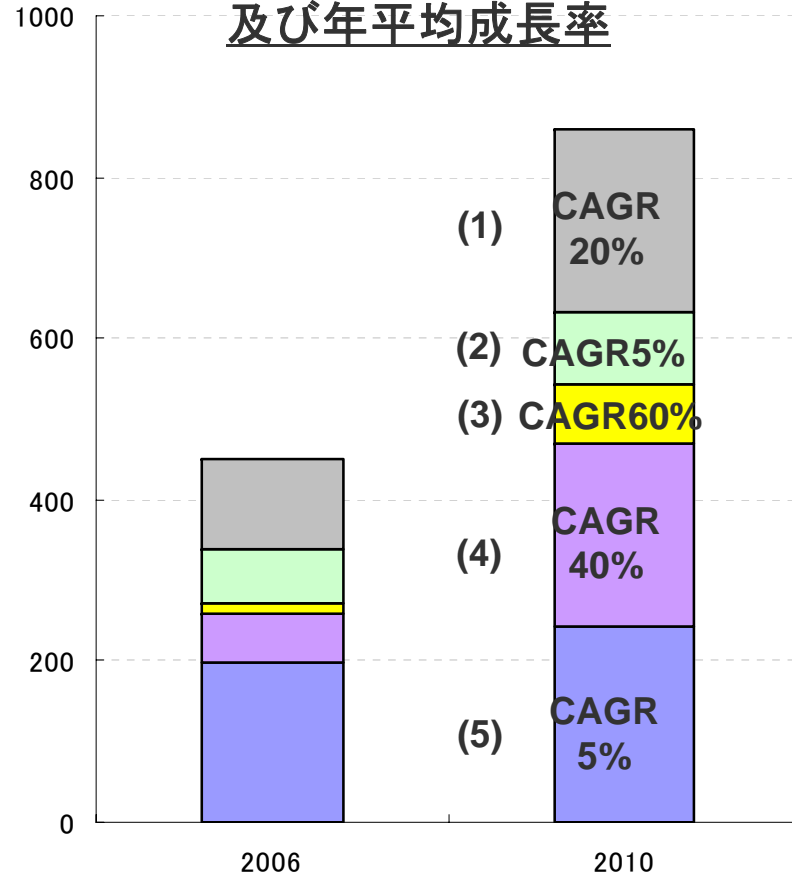
- 販売チャネルの統合と組織変更の遅れ:2006年9月完了
- 米国主要顧客合併によるビジネスチャンス減少
- プロジェクト完了遅れによる売上減少
- Tier1顧客からの初期受注獲得遅れ



# 市場環境認識とビジネスチャンス(1)

Mn. US\$

## サービス・アシュアランス グローバル市場規模 及び年平均成長率



Sources : Frost & Sullivan, OSS Observerのデータに基づき  
当社が推定

## ビジネスチャンス

### (1)サービスマネジメント

- MasterClawにより拡大のチャンス
- スタンドアローンSQMソリューションでの参入チャンス

### (2)プロトコルアナライザ

- 3G (UMTS)の発展に伴い  
ビジネスチャンス拡大
- 有線IPTV関連への参入チャンス

### (3)IP ビデオモニタリング(トリプルプレイ)

- 参入のチャンス

### (4)VoIP モニタリング

- 事業拡大のチャンス

### (5)ワイヤレスモニタリング

Notes 競争優位性を維持しつつ更なる成長

- 1.CAGR : Compound Annual Growth Rate
- 2.MasterClaw : Anritsu製 モニタリングシステムソリューション
- 3.SQM : Service Quality Management
4. VoIP : Voice over IP

# 市場環境認識とビジネスチャンス(2)

1



QoS の重要性が増大  
VoIP, IPTV, トリプルプレイなど新サービス

プロフェッショナル  
サービス

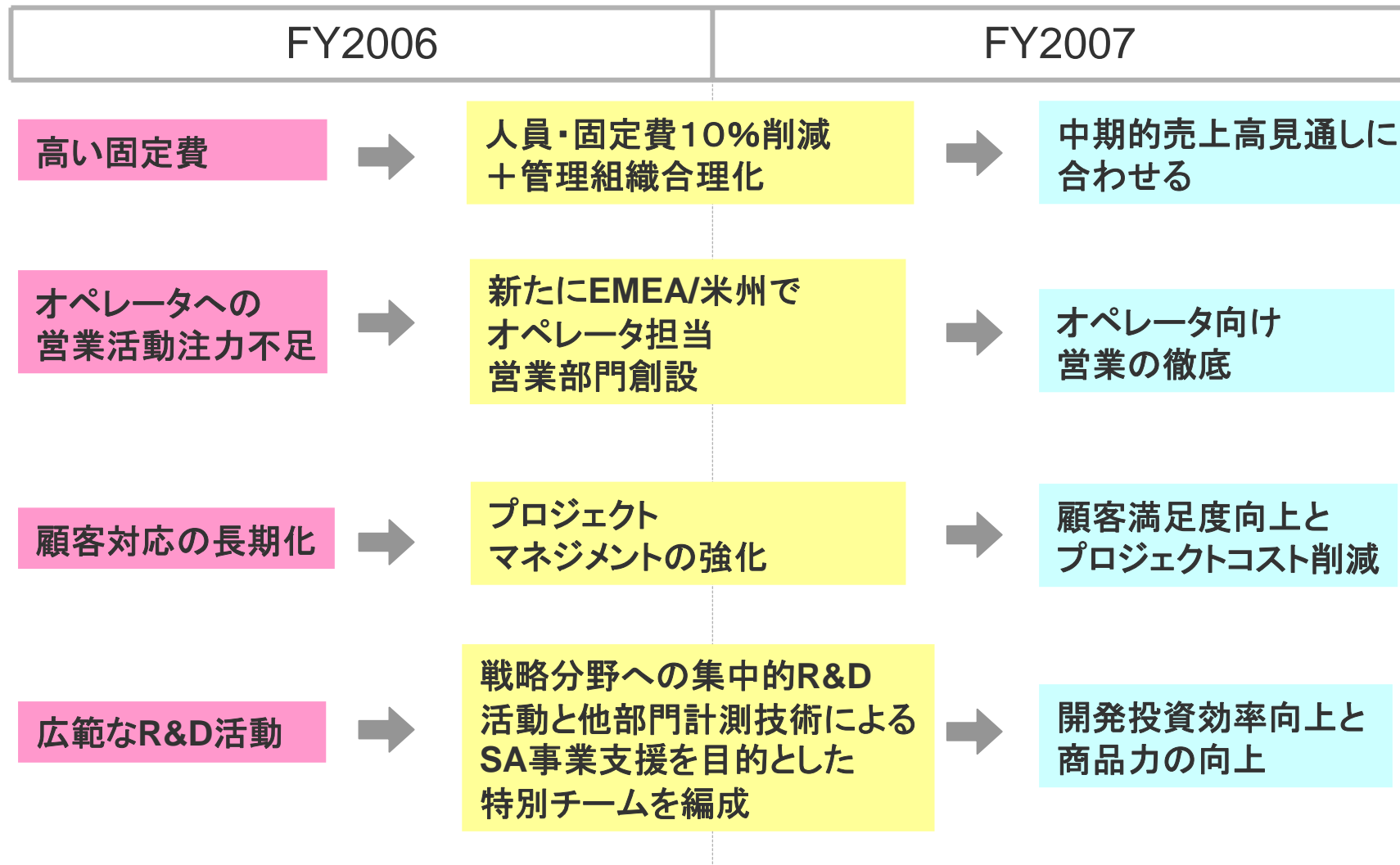


~~FY2006  
の問題~~

プローブ  
モニタリング

**Note**  
QoS : Quality of Service

# 経営構造改革の概要



- 2008年3月期に、**受注高・売上高とも20%以上の成長**
- EMEA、ラテンアメリカ、アジアにおける**主要Tier1顧客**向け  
トライアル準備進行中（全て過去数ヶ月にトライアルスタート）
- 収益改善目標：**上期－赤字幅圧縮**  
**下期－ブレークイーブン（のれん代償却前）**
- 目標達成のリスク：
  - － トライアルでの競争激化
  - － オペレータの設備投資の遅延
  - － 社内における実効性リスク